

## 応募図書の形式及び内容について

## 1 応募申込書

様式 7 によること。

## 2 企画提案書等

## (1) 条件

ア 原則として、A 4 判の用紙を用いること。ただし、必要により、A 3 判の用紙を挿入することも可とする。

イ 表紙及び目次を除くほか、通し番号を付すること。

ウ 市販の A 4 判 2 穴ファイルに編冊すること。

オ 50 ページ以内に収めること。

## (2) 言語等

提案書に使用する言語は日本語とし、単位等の表示は、日本円、日本の標準時及び計量法（平成 4 年法律第 51 号）に定める単位に限る。

## (3) 企画提案書の内容

別添仕様書を踏まえ、別紙 2 により作成すること。

また、様式 8 に機能要件への対応状況を記載すること。

## (4) 提出物

ア 企画提案書 15 部

イ 様式 8（機能要件への対応状況） 1 部

ウ 電子データを CD-R に保存したもの 1 枚

但し、アは PDF ファイル形式、イはマイクロソフト社 Excel ファイル形式とする。

## 3 見積書等

## (1) 条件

別紙 3 に記載されている範囲にかかる費用について記載すること。

## (2) 形式

別紙 3 にかかる費用については、様式 9 に記載よること。

なお、様式 9 に記載したものを別途マイクロソフト社 Excel ファイル形式で、上記 2 (4)

ウの CD-R に保存して提出すること。

加えて、別途内訳書を添付すること。

## 4 システムの構築実績報告書

## (1) 条件

ア 過去 10 年間（平成 16 年 10 月～本件公告日）に稼働させた都道府県規模のシステムの構築実績を記載すること。なお、企業グループで参加の場合は構成企業の構築実績も実績として認めるので記載すること。構成企業以外の関連企業による実績は評価しない。

イ 提案者単独、他社との協業、下請による実施の別を記載すること。協業及び下請の場合は、関係企業名を（ ）書きすること。

ウ 協業、下請による実施の場合は、業務概要欄に担当した業務を記載すること。

エ 契約書の写し等の実績を証明する書類を提示すること。

オ 構築実績が2件以上ある場合は、本様式をコピーして使用すること。

(2) 形式

様式10によること。

## 5 提案者の取組・資格等

(1) 条件

情報システムに係る国際認証等の取得資格があれば記載すること。併せて、記載した資格等の取得を証明する書類（写し）を添付すること。

ア CMMI(能力成熟度モデル統合) : Capability Maturity Model Integration) 認証レベル3以上

イ プライバシーマーク

ウ 品質マネジメントシステム (ISO9001)

エ 情報セキュリティマネジメントシステム (ISO27001)

オ ITサービスマネジメントシステム (ISO20000) など

(2) 形式

様式11によること。

## 6 業務担当予定者の略歴等

(1) 条件

ア 共通事項

- ① 提案者単独、他社との協業、下請による実施の別を記載すること。協業及び下請の場合は、関係企業名を（ ）書きすること。
- ② 下請の業務経験の場合、「発注者」、「契約金額」及び「契約期間」の欄は、元請と下請の両方を記載すること。
- ③ 協業、下請による実施の場合は、業務概要欄に担当した業務を記載すること。
- ④ 本様式により、技術者別に作成すること。
- ⑤ 業務経験欄に記載した業務経験について、契約内容が確認できる契約書等の写しを添付すること。
- ⑥ 記載した資格等を証明する書類（写し）を添付すること。
- ⑦ 企業グループで参加の場合は、所属会社名も記載すること。

イ 統括責任者

- ① 配置予定の統括責任者の氏名、経歴、実務経験、資格等について記載すること。
- ② 統括責任者の保有資格を記載すること  
(統括責任者資格例)
  - ・米国 PMI が認定する PMP® (Project Management Professional)
  - ・経済産業大臣認定のプロジェクトマネージャー試験
  - ・CompTIA (The Computing Technology Industry Association) Project+
  - ・NPO 法人日本プロジェクトマネジメント協会認定の PMC、PMS、PMR
- ③ 国又は都道府県規模のシステム開発において、1年以上の統括責任者（補佐含む）の実務経験を記載すること。
- ④ システムの開発経験を記載すること。

ウ 開発責任者

- ① 配置予定の開発責任者の氏名、経歴、実務経験、資格等について記載すること。
- ② システムの開発経験を記載すること。
- ③ 国又は都道府県規模のシステムの開発経験を記載すること。

(2) 形式

様式 12 によること。

7 プロポーザル参加資格申請書

- (1) 身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・自立支援医療（精神通院医療）受給者証交付システム構築・導入業務に係るプロポーザル募集要項の 3 提案参加者の資格に関する事項に記載の参加資格の審査について、様式 1 により申請すること。

8 応募図書の提出物一覧

項目		形式・条件等	部数
ア	応募申込書	様式 7	1 部
イ	企画提案書等		
	企画提案書	2 (1)、別紙 2 参照	15 部
	機能要件への対応状況	様式 8	1 部
	企画提案書の電子データ	2 (4)参照	1 枚
ウ	見積書等		
	見積表	様式 9 別紙 3 参照	1 部
	見積表の明細	別紙 3 参照	1 部
	見積表の電子データ	3 (2)参照	1 枚
エ	システムの構築実績報告書	様式 10	1 部
オ	提案者の取組・資格等	様式 11	1 部
カ	業務担当予定者の略歴等	様式 12	1 部
キ	プロポーザル参加資格申請書	様式 1	1 部